

令和7年度 社会福祉法人ブローニュの森 第1回地域連携推進会議 議事録 (共同生活援助)

事業所名	社会福祉法人 ブローニュの森 共同生活援助		
開催日時	令和7年8月26日(火) 16:30~17:00		
開催場所	社会福祉法人 ブローニュの森 地域活動支援センター アークスフォース		
出席者	構成員	人数	備考
	事業所職員	5	・理事長、統括施設長、サービス管理責任者、世話人
	入居者	1	・【いっこく館】1名
	入居者ご家族	1	
	地域の関係者	1	・民生委員兼町内会会長
	経営・福祉に知見を有する方	1	・市内生活介護事業所理事長
	市町村担当職員	1	・市障がい福祉課職員
議題	(1) 共同生活援助見学 (2) 開会挨拶 (3) 出席者紹介 (4) 法人概要説明 (5) 共同生活援助についての紹介 (6) 入居者より 共同生活援助での生活について (7) 質疑・応答 (8) 閉会挨拶		
議題内容 ・ 意見等	(1) 共同生活援助見学 ・【いっこく館】の居室、法人施設内の見学を行う。 (2) 開会挨拶 ・地域連携推進会議を開催するにあたっての趣旨と目的について説明を行い、開会する。 (3) 出席者紹介 ・出席者各自、所属等含めての自己紹介を実施(出席者10名)してもらう。 (4) 法人概要説明 ・理事長より資料を基に説明を行う。 共同生活援助、法人設立までの経緯の説明を行う。 (5) 共同生活援助についての紹介 ・サービス管理責任者より以下の説明を行う。 ○【いっこく館】の入居者数。 ○支援内容の詳細。(金銭管理、健康管理、服薬管理、その他日常生活支援等) ○入居者の日中活動先の紹介。 ○入居する目的と理由、退所後の行き先と理由。 ○消防訓練と施設内町内会の実施内容。 ○夜間時は職員が不在となる点。		

議題内容
・
意見等

(6) 入居者より 共同生活援助での生活について

- ・【いっこく館】入居者より、以下のように話がある。

私は、10年以上いっこく館で生活しています。日中はブローニュの森のB型作業所のふれんど弁当部で弁当の配達作業を毎日やっています。9時40分から働いています。仕事後は友人と麻雀をしたり、居室でCDとDVDをみてすごしたりしています。休日は居室に友人が遊びに来て麻雀をしています。

入居して良かったことは、金銭管理をしてもらえたことです。お金の管理を一緒にしてもらえるので、作ったお小遣いで趣味のCDを買えるのが嬉しいです。大変なことはあまりないですが、嫌なことがあります。それは朝の挨拶をしても挨拶を返してくれない入居者の方がいることです。

(7) 質疑・応答

質問1：どのように地域で関わっていけばいいのかという思いがある。

回答1：災害、防災上でのつながりは大切であると考えます。地域と施設で協力し合う体制が作れればと思う。

地域の方には、ずっと見てくれていた、見守ってくれていたと感じている。

今後も「地域にいるんだな。」と感じていただければと思う。挨拶を返し合うような関係性をこれからも築いていきたい。

質問2：災害、防災などの非常時にはこのような福祉施設は開放してもらえるという認識がある。こちらの施設もその認識でいいのか？

回答2：その認識で大丈夫です。

(8) 閉会挨拶

- ・統括施設長より、地域と連携を深めるため引き続き意見を伺いたいという旨の挨拶、共同生活援助は住居であって施設ではないという思いで行っており生活の場であるということを感じて頂ければ幸いであることを伝え、閉会となる。

【今後の事業所として地域連携推進会議の開催予定】

地域連携推進会議は年1回以上開催（今回実施済。次回来年8月開催予定）

以上